令和6年1月発行　さいかち第１４５号　音声案内

発行　荏原第二地域センター内　　地域新聞編集部

電話　3782　2000

FAX　3782　2511

令和６年１月22日発行

１ページ

令和５年１０月８日日曜日、地区委員会事業秋のスポーツフェスタ開催。

　青少年対策荏原第二地区委員会主催の小学生スポーツフェスタが開催されました。当日は荏原第二地区管内在住、在学の子どもや保護者ら約380名が参加。第二延山小学校に集合すると、玉入れで体を温めた後、モルックやボッチャ、ストラックアウトなどのニュースポーツを体験しました。また荏原南公園では射的、スーパーボールすくいといった縁日の遊びを楽しみました。

　イベントの運営には荏原第六中学校の生徒、第二延山小学校、清水台小学校のPTAの方々もボランティアとして参加していただきました。従事していただいた皆さま、ありがとうございました。

２ページ

令和５年１０月２２日日曜日、荏原第二地区総合防災訓練開催。

　第二延山小学校で、荏原第二地区総合防災訓練が開催されました。

　自分たちの町は自分たちで守るという防災意識のもと、品川区防災協議会荏原第二地区協議会の催で、品川区、荏原消防署、荏原警察署ならびに荏原消防団第二、第三分団と連携して行いました。

　参加された方々には救出訓練コーナー、応急救護訓練コーナー、初期消火訓練コーナーの他、地震体験車やけむりハウスも体験いただき、防災意識の向上を図りました。

　各コーナーでの体験終了後に、ミニポンプ隊、区民消火隊および消防団による放水訓練が行われると、日ごろからの練習成果に大きな拍手が送られていました。

３ページ

荏原第二地区支え愛活動会議からの活動報告。

健康づくり推進委員　河野ユリさんのレポートです。

支え愛活動　おたがいさま運動区民向け研修を受講しました。

最初のパート、障害者差別解消法の理解では、障害には身体的にもいろいろな種類があることや社会的障壁や合理的配慮の必要性など、今まで知っていて理解しているつもりだったことが、改めて個々の事例として考えさせられ、勉強になりました。

次の車いす使用者の接し方では、乗る側と操作する側の体験をしました。乗ってみて初めて感じる不安などがわかり、一つひとつの丁寧な声がけが必要だと思いました。また、操作するときの体の使い方や、力の入れ方などがとても参考になり、これからの母の介護に役立てたいと思います。

最後の視覚障害者への接し方では歩行案内の基本を、手を引く側、引かれる側の両方の立場になって体験しました。街中での声掛けなどは勇気のいることですが、体験して基本を学んだことで、少しハードルが低くなった気がします。自分は関係ないと思わずに大勢の人たちがこのような体験をして、知識として持っていることが大切だと感じましたとの報告がありました。

４ページ

　避難所運営訓練を実施しました。

　１２月２日土曜日に第二延山小学校と清水台小学校で、１０日日曜日には荏原第五中学校で避難所運営訓練が行われました。

　それぞれの避難所では町会の方々が中心となり、受付の設営訓練や備蓄倉庫の点検などを行った他、各町会で訓練の内容について意見交換を行いました。

えばに交流会の活動紹介です。

　荏原第二地区支え愛活動会議では、えばに交流会を開催しています。

　主に日中にお一人で過ごすことの多い方を対象としていますが、どなたでも参加できます。

　健康や防犯、防災に関する講和を聞いたり、おしゃべりを楽しんだりする会です。なお、開催は不定期です。詳しくは地区の民生委員または、荏原第二地域センターまでお問合せください。

２０２４年もよろしくお願いします。

　今年一年が皆さんにとって希望にあふれる１年になりますよう、お祈り申し上げます。

　２０２４年もさいかちをよろしくお願いします。

次号のさいかちは令和６年３月２１日発行の予定です。

お問い合わせ

品川区地域振興部地域活動課荏原第二地域センター

電話　03　3782　2000

FAX　03　3782　2511